

六甲高山植物園 秋に咲く数少ない高山植物 様々な「ミセバヤ」が見頃を迎えました！

阪神電気鉄道株式会社(本社:大阪市 社長:秦雅夫)のグループ会社である六甲山観光株式会社(本社:神戸市 社長:宮西幸治)が運営する六甲高山植物園では、秋に咲く数少ない高山植物「ヒダカミセバヤ」が見頃を迎えました。その他にも、様々な種類のミセバヤが咲き、秋の始まりを告げています。

ミセバヤは数少ない秋咲きの高山植物で、色とりどりの花と多肉性の葉を持つことで知られています。植物学者のシーボルトが日本国外にもその存在を伝え、園芸品種としても愛されてきました。一面に咲く多種多様な花は、インスタグラムをはじめとする SNS でも良く映えます。



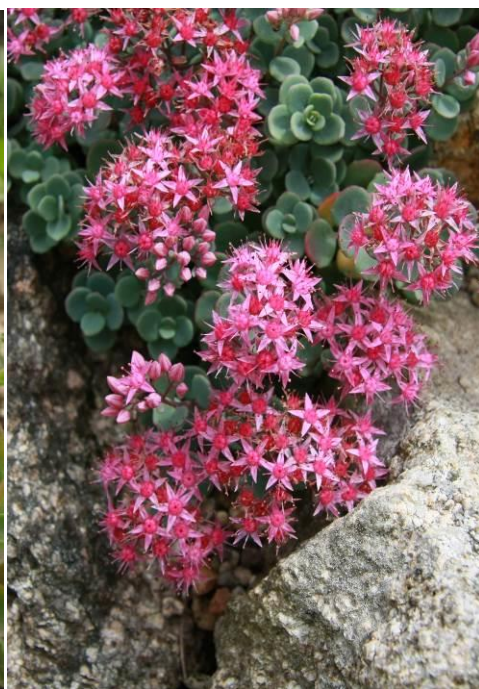
〈カラフトミセバヤ〉

北海道と樺太に分布し、和名は樺太で発見されたことから名づけられました。多肉の芽先はとがっていて、他種とはすぐに見分けることができます。園内では、9月中旬頃までお楽しみいただける見込みです。



〈ツガルミセバヤ〉

東北地方の日本海側の山地の岩場に生えます。花茎は長さ10～40cmで、乳白色の花が咲きます。その姿は園内でも人気を集めています。園内では、9月中旬頃までお楽しみいただける見込みです。



〈ヒダカミセバヤ〉

北海道に分布する多年草です。「ミセバヤ」とは美しい花を「だれに見せようか」という意味で、この花の優美さを讃えたことからついた名といわれています。園内では、9月中旬頃までお楽しみいただける見込みです。

◆リリースに関するお問合せ先

六甲高山植物園

TEL:078-891-1247/FAX:078-891-0137/〒657-0101神戸市灘区六甲山町北六甲4512-150

◆営業概要

【入園料】大人(中学生～64歳)620円 / 小人(4歳～小学生)310円 / シニア(65歳以上)520円

【開園期間】3月18日(土)～11月23日(木・祝) 【休園日】9月7日(木)

【開園時間】10:00～17:00(16:30受付終了)